高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 芸術 科目 音楽 I

教科：芸術

科目：音楽 I

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組～ 組

教科担当者：（A組：森上慶（組： ））（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）

使用教科書：（MOUSA I 教育芸術社 ）

教科 音楽 I

の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための機能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を

科目 音楽 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景など	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聞くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		歌	器	創						
1 学期	音楽視野の拡大 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って歌唱表現を創意工夫すること。曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景。他者との調和を意識して歌う技能・教材「教科書・自作プリント・ミュージックノート」	○		○		○	○	○	10
	鑑賞 【知識及び技能】 鑑賞に関わる知識を得たり、生かしたりしながら、音楽の良さや美しさを自ら味わって聞くこと。曲や演奏に対する評価とその根拠。特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり。【思考、判断力、表現力等】 リズム、速度、強弱を知覚	音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良さや美しさを味合う。・教材「教科書・自作プリント・ミュージックノート・CD・DVD」 ・スマートスクール端末を活用する	○		○		○	○	○	10
	器楽 【知識及び技能】 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って器楽表現の創意工夫すること。【思考、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚した	曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する。・教材「ギター・教科書・自作プリント・ミュージックノート」 ・スマートスクール端末を活用する。	○	○			○	○	○	10
	映像鑑賞 【知識及び技能】 物語の特徴とそれに関わる知識を得たり生かしたりしながら、映像と音楽の良さや美しさを自ら味わって鑑賞する（聴く・観る）【思考、判断力、表現力等】 リズム、速度、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したこと	音楽や映像の関係性、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。「教科書・自作プリント・ミュージックノート・CD・DVD」 ・スマートスクール端末を活用する。	○		○		○	○	○	10
2 学期	音楽視野の拡大 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素	音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良さや美しさを味合う。音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良	○		○		○	○	○	12
	器楽 【知識及び技能】 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って器楽表現の創意工夫すること。【思考、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したこと	曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する。「キーボード・ピアノ・教科書・自作プリント・ミュージックノート」 ・スマートスクール端末を活用する。		○	○		○	○	○	12
3 学期	器楽 【知識及び技能】 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って器楽表現の創意工夫すること。【思考、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚した	音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良さや美しさを味合う。「ドラムセット・ウクレレ・三線・教科書・自作プリント・ミュージックノート」 ・スマートスクール端末を活用する		○	○		○	○	○	8
	映像鑑賞 【知識及び技能】 物語の特徴とそれに関わる知識を得たり生かしたりしながら、映像と音楽の良さや美しさを自ら味わって鑑賞する（聴く・観る）【思考、判断力、表現力等】 リズム、速度、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したこと	曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する。「教科書・自作プリント・ミュージックノート・CD・DVD」 ・スマートスクール端末を活用する。	○		○		○	○	○	6
									合計	78